



平成22年10月25日

各位

会社名 株式会社日阪製作所
代表者名 代表取締役社長 村上 壽憲
コード番号 6247
上場取引所 東証・大証 第1部
問合せ先 取締役経営管理部部長 小西 康司
電話番号 06-6201-3532

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成22年5月14日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成23年3月期第2四半期累計期間業績予想数値の修正（平成22年4月1日～平成22年9月30日）
(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想(A)	10,000	300	400	250	7.70
今回修正予想(B)	9,644	528	661	363	11.20
増減額(B-A)	△356	228	261	113	
増減率(%)	△3.6	76.0	65.3	45.2	
(参考)前期実績 (平成22年3月期第2四半期)	13,937	1,345	1,462	890	27.40

2. 平成23年3月期通期業績予想数値の修正（平成22年4月1日～平成23年3月31日）
(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想(A)	20,000	650	800	500	15.39
今回修正予想(B)	20,000	1,000	1,200	700	21.55
増減額(B-A)	0	350	400	200	
増減率(%)	0.0	53.8	50.0	40.0	
(参考)前期実績 (平成22年3月期)	24,465	1,615	1,815	605	18.65

3. 修正の理由

(1) 第2四半期累計期間（平成22年4月1日～平成22年9月30日）

売上につきましては、デフレ経済の進行による製品単価の下落や国内市場を中心とした設備投資関連が想定より伸びず、短納期品の受注が想定を下回ったことから若干の未達となりました。

一方、利益につきましては、コスト競争力強化と採算性確保のための合理化及び経費削減に全社一丸となって取組み、また平成20年に完成した新工場の統合効果により生産効率の向上が図れたこと等により、予想を上回ることとなりました。

(2) 通期（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

当第2四半期累計期間において前回業績予想数値との差異が生じたこと及び下期においても継続したコスト削減効果が期待できることから、通期業績予想数値についても上記のとおり修正いたしました。

(注) 上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実要素を含んでおります。実際の業績につきましては、今後の様々な要因によって上記業績予想数値と異なる可能性があります。

以 上